

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和2年4月15日

都道府県知事 殿

病院名 横須賀市立うわまち病院
開設者 上地 克明 印

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、**1. 研修プログラムの変更**、**2. 研修プログラムの新設**を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 **2. 協力型臨床研修病院** （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－1－から－5－まで及び別紙1については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの（不足する項目は適宜加筆すること）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。
- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から36までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号： 030277

臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院

記入日：西暦2020年4月15日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030277	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 横須賀市立うわまち病院 番号 0302772
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ハシモト トシキ 氏名(姓) (名) 橋本 俊貴	役職 (内線2215) (直通電話(046)823-2630) e-mail: toshikiha@jadecom.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ コウキシヤダ ンウジ ンチキリヨウシコウキョウカイ ヨコスカシツウマチビョウイン 公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 238-8567 (神奈川県・道・府・県) 横須賀市上町2-36 電話：(046)823-2630 FAX：(046)827-1305 二次医療圏 の名称： 横須賀市三浦二次保健医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ヨコスカシヨウ カジノ カツキ 横須賀市長 上地 克明		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 238-8550 (神奈川県・道・府・県) 横須賀市小川町1-1 電話：(046)822-4346 FAX：(046)822-4346		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ スダ 姓 沼田	イウヅ 名 裕一	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	https://www.jadecomhp-uwamachi.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030277

臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 119名、非常勤（常勤換算）： 10.9名 計（常勤換算）： 129.9名、医療法による医師の標準員数： 31.7名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2017年8月22日、告示番号：第 385 号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 (3.) 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1.) 有 (71) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 7,094 件（うち診療時間外： 4,719 件） 1日平均件数： 19.4 件（うち診療時間外： 12.9 件） 救急車取扱件数： 6,724 件（うち診療時間外： 3,977 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 4名、看護師及び准看護師： 2名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1.) 有 0. 無 外科系 (1.) 有 0. 無 小児科 (1.) 有 0. 無 その他（産婦人科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、眼科、形成外科、呼吸器外科）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 367床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： 50床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 11.2日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： 82.3日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 138件、異常分娩件数： 46件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 9回、今年度見込： 12回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 27 件、今年度見込： 27 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1.) 有 0. 無 (_____) 大学、(_____) 病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 18戸、世帯用： 0戸） 0. 無（住宅手当： _____ 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	(1.) 有 (1 室) 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(71.5) m ²
	医学図書数	国内図書： 9,400冊、国外図書： 4,000冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 46種類、国外雑誌： 1種類
	図書室の利用可能時間	0:00 ~ 24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1.) 有 0. 無、教育用コンテンツ (1.) 有 0. 無、 その他 (_____)
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1.) 有 0. 無、 その他 (_____)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030277

臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フリガナ 玉井 氏名(姓) 玉井 役職 医事課 課長補佐	フリガナ 伸幸 氏名(姓) 伸幸 (名) 伸幸	
	診療に関する諸記録の管理方法	1. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)		
	診療録の保存期間	(5) 年間保存		
	診療録の保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に:)		
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	1. 有 (1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>		
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 (1) 名、兼任 (43) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 医療事故防止のための検討委員会を設置		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等： フリガナ 神崎 氏名(姓) 神崎 役職 総合患者支援センター 看護師長 対応時間 (8 : 30 ~ 17 : 00) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無： 1. 有 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	1. 有 0. 無 指針の主な内容：リスクマネジメント(医療事故防止)マニュアル		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (12) 回 活動の主な内容：患者、職員の保健及び安全保持に関する事項の検討等		
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (3) 回 研修の主な内容：医療事故防止、ヒューマンエラー防止、実例を交えた注意喚起等		
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備： 1. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： ①リスクマネジメント(医療事故防止)、②インシデントレポート ③アクシデントレポート		
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了： 8名 中断： 0名			
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		前々年度	前年度	当該年度
	1年	9	8	9
	2年	9	9	9
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (417) 床 ÷ 10 = (41) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数 (8,010) 人 ÷ 100 = (80) 名		
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。	○ 派遣実績 → 募集定員加算 名 名 ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領25を参照) ○地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030277

臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院

項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。 ※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 0名 (常勤： 0名、非常勤： 0名) 2. 作業療法士： 12名 (常勤： 12名、非常勤： 0名) 3. 臨床心理技術者： 0名 (常勤： 0名、非常勤： 0名) 9. その他の精神科技術職員： 0名 (常勤： 0名、非常勤： 0名)
25. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)	1. 有 (評価実施機関名：公益財団法人日本医療機能評価機構) (2016年9月26日-9月27日) 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

26. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称：横須賀市立うわまち病院 初期臨床研修プログラム プログラム番号： 030277251																					
27. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1年次： 8名、2年次： 8名																					
28. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">フリガナ</td> <td style="width: 30%;">かミ</td> <td style="width: 40%;">マヅ</td> </tr> <tr> <td>氏名 (姓)</td> <td>神尾</td> <td>(名) 学</td> </tr> <tr> <td>所属</td> <td>役職</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合内科</td> <td>総合内科科長</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">電話：(046) 823—2630 FAX：(046) 827—1305</td> </tr> <tr> <td colspan="3">e-mail：kamiyoghu@yahoo.co.jp</td> </tr> <tr> <td colspan="3">URL：https://www.jadecomhp-uwamachi.jp/</td> </tr> </table>	フリガナ	かミ	マヅ	氏名 (姓)	神尾	(名) 学	所属	役職		総合内科	総合内科科長		電話：(046) 823—2630 FAX：(046) 827—1305			e-mail： kamiyoghu@yahoo.co.jp			URL： https://www.jadecomhp-uwamachi.jp/		
フリガナ	かミ	マヅ																				
氏名 (姓)	神尾	(名) 学																				
所属	役職																					
総合内科	総合内科科長																					
電話：(046) 823—2630 FAX：(046) 827—1305																						
e-mail： kamiyoghu@yahoo.co.jp																						
URL： https://www.jadecomhp-uwamachi.jp/																						
資料請求先	住所 〒238-8567 (神奈川県・道・府・県) 横須賀市上町2-36																					
募集方法	① 公募 ② その他 (具体的に：)																					
応募必要書類 (複数選択可)	① 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、③ 成績証明書、 ④ 健康診断書、⑤ その他 (具体的に：)																					
選考方法 (複数選択可)	① 面接 ② 筆記試験 その他 (具体的に：)																					
募集及び選考の時期	募集時期： 6月20日頃から 選考時期： 8月10日頃から																					
マッチング利用の有無	① 有 0. 無																					

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号： 030277

臨床研修病院の名称：公益社団法人地域医療振興協会横須賀市立うわまち病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦2020年4月1日)</p>																										
<p>30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) フリガナ カオ マナブ 氏名(姓) 氏名(名) 神尾 学 所属 役職 総合内科 総合内科科長 (副プログラム責任者) 1. 有(1名) 0. 無</p>																										
<p>31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>																										
<p>32. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>1. 有(・EPOC・その他()) 0. 無</p>																										
<p>33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦2021年4月1日</p>																										
<p>34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。</p> <p>1. 常勤 2. 非常勤</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p>研修手当</p> <p>一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(400,000円) 賞与/年()円</p> </td> <td style="width: 50%;"> <p>二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(500,000円) 賞与/年()円</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>勤務時間</p> <p>基本的な勤務時間(8:30～17:00)24時間表記 休憩時間(12:00～12:45 ほかには休息15分) 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>休暇</p> <p>有給休暇(1年次：10日、2年次：11日) 夏季休暇 1. 有 0. 無 年末年始 1. 有 0. 無 その他休暇(具体的に：)</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>当直</p> <p>回数(約4回/月)</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>研修医の宿舍(再掲)</p> <p>1. 有(単身用：18戸、世帯用：0戸) 0. 無(住宅手当：)円 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>研修医室(再掲)</p> <p>1. 有(1室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>社会保険・労働保険</p> <p>公的医療保険(組合管掌健康保険) 公的年金保険(厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用 1. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 0. 無) 雇用保険 1. 有 0. 無</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>健康管理</p> <p>健康診断(年2回) その他(具体的に)</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>医師賠償責任保険の扱い</p> <p>病院において加入 1. する 0. しない 個人加入(1. 強制 0. 任意)</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>外部の研修活動</p> <p>学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無</p> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>35. 研修医手帳(基幹型記入)</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>1. 有 0. 無</p> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>36. 連携状況(基幹型記入)</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>* 様式6に記入</p> </td> </tr> </table>	<p>研修手当</p> <p>一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(400,000円) 賞与/年()円</p>	<p>二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(500,000円) 賞与/年()円</p>	<p>時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無</p>		<p>勤務時間</p> <p>基本的な勤務時間(8:30～17:00)24時間表記 休憩時間(12:00～12:45 ほかには休息15分) 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無</p>		<p>休暇</p> <p>有給休暇(1年次：10日、2年次：11日) 夏季休暇 1. 有 0. 無 年末年始 1. 有 0. 無 その他休暇(具体的に：)</p>		<p>当直</p> <p>回数(約4回/月)</p>		<p>研修医の宿舍(再掲)</p> <p>1. 有(単身用：18戸、世帯用：0戸) 0. 無(住宅手当：)円 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p>		<p>研修医室(再掲)</p> <p>1. 有(1室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p>		<p>社会保険・労働保険</p> <p>公的医療保険(組合管掌健康保険) 公的年金保険(厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用 1. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 0. 無) 雇用保険 1. 有 0. 無</p>		<p>健康管理</p> <p>健康診断(年2回) その他(具体的に)</p>		<p>医師賠償責任保険の扱い</p> <p>病院において加入 1. する 0. しない 個人加入(1. 強制 0. 任意)</p>		<p>外部の研修活動</p> <p>学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無</p>		<p>35. 研修医手帳(基幹型記入)</p>	<p>1. 有 0. 無</p>	<p>36. 連携状況(基幹型記入)</p>	<p>* 様式6に記入</p>
<p>研修手当</p> <p>一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(400,000円) 賞与/年()円</p>	<p>二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(500,000円) 賞与/年()円</p>																										
<p>時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無</p>																											
<p>勤務時間</p> <p>基本的な勤務時間(8:30～17:00)24時間表記 休憩時間(12:00～12:45 ほかには休息15分) 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無</p>																											
<p>休暇</p> <p>有給休暇(1年次：10日、2年次：11日) 夏季休暇 1. 有 0. 無 年末年始 1. 有 0. 無 その他休暇(具体的に：)</p>																											
<p>当直</p> <p>回数(約4回/月)</p>																											
<p>研修医の宿舍(再掲)</p> <p>1. 有(単身用：18戸、世帯用：0戸) 0. 無(住宅手当：)円 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p>																											
<p>研修医室(再掲)</p> <p>1. 有(1室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p>																											
<p>社会保険・労働保険</p> <p>公的医療保険(組合管掌健康保険) 公的年金保険(厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用 1. 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 0. 無) 雇用保険 1. 有 0. 無</p>																											
<p>健康管理</p> <p>健康診断(年2回) その他(具体的に)</p>																											
<p>医師賠償責任保険の扱い</p> <p>病院において加入 1. する 0. しない 個人加入(1. 強制 0. 任意)</p>																											
<p>外部の研修活動</p> <p>学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無</p>																											
<p>35. 研修医手帳(基幹型記入)</p>	<p>1. 有 0. 無</p>																										
<p>36. 連携状況(基幹型記入)</p>	<p>* 様式6に記入</p>																										

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているの、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 (基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から25までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間のすべてを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- (4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。)

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)}}{3} + \frac{\text{外来患者数(精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数} - 52}{5} \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること(歯科医師は記入しない。)
- 15 「救急医療の提供の実績」欄について
- (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。
- (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
- (3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
- (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、すべての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうち来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
- (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
- (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
- (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。
- 16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。
- 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日午後12時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会(CPC)の実施状況」欄について
- (1)「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入する

- こと。
- (2) 「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- (3) 「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- (1) 「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
- (2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- (1) 「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他()」にその内容を記入すること。
- (2) 「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他()」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- (1) 「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- (1) 「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (2) 「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- (3) 「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（÷10）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数+報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（÷100）の双方とも記入すること。
- 25 「当該病院からの医師派遣実績」欄は、「加算する数値については、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の場合を1とし、5人増える毎に1を加え、80人以上の場合を13」とする。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 28 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。
- 29 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。
- 30 「研修医の募集及び採用の方法」欄について
- (1) 「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類すべてに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3) 「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するものすべてに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4) 「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5) 「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。
- 31 「研修医の処遇」欄について
- (1) 「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
- (2) 「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3) 「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4) 「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有

無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。

(5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

(6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。

(7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。

(8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。

(9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型病院の名称（所在都道府県）：横須賀市立うわまち病院

（神奈川県）

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏	(病院施設番号:030277)		神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		横須賀市立市民病院 (病院施設番号:030279)		宮城県	石巻医療圏		女川町地域医療センター (病院施設番号:031216)		横須賀市立うわまち病院初期臨床研修プログラム	8
			茨城県	土浦・つくば保健医療圏		石岡第一病院 (病院施設番号:031316)		福井県	福井県丹南医療圏		越前町国民健康保険織田病院 (病院施設番号:031589)				
			栃木県	県西医療圏		日光市民病院 (病院施設番号:031331)		岐阜県	西濃圏域		揖斐郡北西部地域医療センター(山びこの郷) (病院施設番号:033347)				
			群馬県	吾妻保健医療圏		西吾妻福祉病院 (病院施設番号:031377)		沖縄県	八重山医療圏		与那国町診療所 (病院施設番号:034228)				
			神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		久里浜医療センター (病院施設番号:031509)		青森県	下北地域保健医療圏		一部事務組合下北医療センター 東通村診療所 (病院施設番号:034261)				
			新潟県	六日町圏域		町立湯沢病院 (病院施設番号:031547)		群馬県	吾妻保健医療圏		六合診療所 (病院施設番号:034334)				
			山梨県	富士・東部		上野原市立病院 (病院施設番号:031605)		静岡県	賀茂医療圏		公益社団法人地域医療振興協会安良里診療所 (病院施設番号:034335)				
			福井県	丹南医療圏		公立丹南病院 (病院施設番号:032378)		青森県	下北地域保健医療圏		一部事務組合下北医療センター 白糠診療所 (病院施設番号:034337)				
			岐阜県	東濃二次保健医療圏		市立恵那病院 (病院施設番号:040007)		静岡県	賀茂医療圏	削除	公益社団法人地域医療振興協会田子診療所 (病院施設番号:034338)				
			茨城県	水戸医療圏		村立東海病院 (病院施設番号:060025)		福島県	会津医療圏		磐梯町保健医療福祉センター(瑠璃の里) (病院施設番号:034339)				
			福岡県	飯塚保健医療圏		飯塚市立病院 (病院施設番号:070024)		栃木県	県西医療圏		日光市立奥日光診療所 (病院施設番号:034340)				
			東京都	区中央部保健医療圏		台東区立台東病院 (病院施設番号:100005)		埼玉県	利根保健医療圏		公設宮代福祉医療センター (病院施設番号:034342)				
			東京都	区西北部二次保健医療圏		練馬光が丘病院 (病院施設番号:120009)		東京都	島しょ保健医療圏		小笠原村診療所 (病院施設番号:034344)				
								東京都	島しょ保健医療圏		東京都神津島村国民健康保険直営診療所 (病院施設番号:034346)				
					沖縄県	南部医療圏		公立久米島病院 (病院施設番号:034962)							
					神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		佐々木医院 (病院施設番号:041327)							

基幹型病院				協力型病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		伊藤診療所 (病院施設番号:041328)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		三屋内科 (病院施設番号:041334)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		三輪医院 (病院施設番号:041341)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		高宮小児科 (病院施設番号:041486)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		後藤産婦人科医院 (病院施設番号:041487)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		野村内科クリニック (病院施設番号:041488)			
									静岡県	賀茂医療圏		公益社団法人地域医療進行協会いなずさ診療所 (病院施設番号:056642)			
									福井県	嶺南医療圏		おおい町保健・医療・福祉総合施設診療所 (病院施設番号:066420)			
									滋賀県	湖北医療圏		地域包括ケアセンターいぶき (病院施設番号:066757)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		古畑泌尿器科クリニック (病院施設番号:076423)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		大澤医院 (病院施設番号:076426)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		木原耳鼻咽喉科医院 (病院施設番号:076427)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		かじもと眼科 (病院施設番号:076429)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		やまうち内科クリニック (病院施設番号:076435)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		菱沼クリニック (病院施設番号:076444)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		津久井浜整形外科 (病院施設番号:0766899)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		北久里浜脳神経外科 (病院施設番号:076900)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏		小磯診療所 (病院施設番号:076903)			

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
									神奈川県	県西保健医療圏		山北町立山北診療所 (病院施設番号:096210)			
									静岡県	賀茂医療圏		公益社団法人地域医療振興協会伊豆今井浜病院 (病院施設番号:106204)			
									北海道	十勝医療圏		十勝いけだ地域医療センター (病院施設番号:116456)			
									岐阜県	中濃圏域		関市国民健康保険津保川診療所 (病院施設番号:126865)			
									静岡県	駿東田方医療圏		戸田診療所 (病院施設番号:147512)			
									神奈川県	県西保健医療圏		真鶴町国民健康保険診療所 (病院施設番号:147514)			
									神奈川県	横須賀三浦二次保健医療圏	削除	中野小児科医院 (病院施設番号:076908)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ・ 同一運営母体内の人的交流が活発であり、研修システムの共有が確立されているため
- ・ 医師不足地域での地域医師を確保し、地域医療研修を行う臨床研修協力病院及び施設

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
ヌマタ	ユウイチ	横須賀市立うわまち病院	管理者	研修実施責任者 指導医
沼田	裕一			
ミヤモト	トモユキ	横須賀市立うわまち病院	副管理者 臨床研修センター センター長 小児科部長	指導医
宮本	朋幸			
イケダ	タカアキ	横須賀市立うわまち病院	副病院長 消化器内科部長	指導医
池田	隆明			
ヤマモト	カズヨシ	横須賀市立うわまち病院	副病院長 整形外科部長	指導医
山本	和良			
イワサワ	タカマサ	横須賀市立うわまち病院	副病院長 臨床研修センター部長（内科系担当） 循環器内科部長	指導医 副プログラム責任者
岩澤	孝昌			
ホンダ	ヒデキ	横須賀市立うわまち病院	副病院長 臨床研修センター部長（救急・総合診療担 当） 救急総合診療部部長	指導医
本多	英喜			
マツシタ	ヒサノリ	横須賀市立うわまち病院	副病院長 臨床研修センター 呼吸器内科部長	指導医
松下	尚憲			
トマリグチ	テツヤ	横須賀市立うわまち病院	臨床研修センター 循環器内科科長	指導医
泊口	哲也			
マツナガ	ケイイチロウ	横須賀市立うわまち病院	顧問	指導医
松永	敬一郎			
シムラ	ガク	横須賀市立うわまち病院	腎臓内科部長	指導医
志村	岳			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
オオモリ	タカヒロ	横須賀市立うわまち病院	呼吸器外科部長	指導医
大森	隆広			
スガヌマ	トシユキ	横須賀市立うわまち病院	外科部長	指導医
菅沼	利行			
スナガワ	ヒロシ	横須賀市立うわまち病院	麻酔科部長	指導医
砂川	浩			
キダ	ヒロカツ	横須賀市立うわまち病院	産婦人科部長	指導医
木田	博勝			
ヒロタ	ノブオ	横須賀市立うわまち病院	脳神経外科部長	指導医
廣田	暢夫			
アダチ	コウイチ	横須賀市立うわまち病院	心臓血管外科部長	指導医
安達	晃一			
タカセ	チカラ	横須賀市立うわまち病院	形成外科部長	指導医
高瀬	税			
オオカワ	トモコ	横須賀市立うわまち病院	皮膚科科長	指導医
大川	智子			
コウ	ヒデシゲ	横須賀市立うわまち病院	泌尿器科部長	指導医
黄	英茂			
ニシモト	ヒロユキ	横須賀市立うわまち病院	眼科部長	指導医
西本	浩之			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
マツシタ	タケシ	横須賀市立うわまち病院	耳鼻いんこう科科長	指導医
松下	武史			
ヒラノ	アキラ	横須賀市立うわまち病院	放射線科部長	指導医
平野	暁			
イイダ	マキ	横須賀市立うわまち病院	病理検査科部長	指導医
飯田	真岐			
マキノ	ジュン	横須賀市立うわまち病院	集中治療部部長心得	指導医
牧野	淳			
カミオ	マナブ	横須賀市立うわまち病院	総合内科科長 初期臨床研修運営委員会委員長	プログラム責任者 指導医
神尾	学			
イトウ	ヨシコ	横須賀市立うわまち病院	看護部長	-
伊藤	佳子			
キクチ	サトミ	横須賀市立うわまち病院	看護副部長	-
菊地	さとみ			
オガワ	タカシ	横須賀市立うわまち病院	事務部長	事務部門責任者
小川	隆			
タテ	ヤスオ	石岡第一病院	管理者	研修実施責任者 指導医
舘	泰雄			
フクチ	トオル	六合診療所	診療所管理者	研修実施責任者
福地	達			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
オオイシ	ノブマサ	西伊豆町安良里診療所	所長	研修実施責任者
大石	延正			
スガナミ	ユウタ	揖斐郡北西部地域医療センター	副センター長	研修実施責任者 指導医
菅波	祐太			
カワラダ	ヒサシ	東通村診療所	診療所長	研修実施責任者 指導医
川原田	恒			
ササキ	ワタル	白糠診療所	所長	研修実施責任者
佐々木	航			
フセダ	テツヤ	公立丹南病院	病院長	研修実施責任者 指導医
布施田	哲也			
スギタ	ヨシヒロ	日光市民病院	管理者	研修実施責任者 指導医
杉田	義博			
ヤシマ	ハルミツ	磐梯町保健医療福祉センター	センター長	研修実施責任者 指導医
屋島	治光			
ワダ	キミアキ	日光市立奥日光診療所	管理者兼診療所長	研修実施責任者 指導医
和田	孔明			
オカ	ユウヤ	揖斐川町春日診療所	管理者兼所長	研修実施責任者
岡	裕也			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
ミツキ	サダナオ	西吾妻福祉病院	管理者	研修実施責任者 指導医
三ツ木	禎尚			
イノウエ	ヨウスケ	町立湯沢病院（湯沢町保健医療センター）	管理者	研修実施責任者 指導医
井上	陽介			
イシイ	ヒデトシ	公設宮代福祉医療センター	センター長	研修実施責任者 指導医
石井	英利			
ヤマダ	セイシ	市立恵那病院	内科部長	研修実施責任者 指導医
山田	誠史			
カワサキ	ハジメ	いなずさ診療所	管理者兼診療所長	研修実施責任者 指導医
川崎	祝			
ウスイ	ツネヒト	地域包括ケアセンターいぶき	副センター長	研修実施責任者 指導医
臼井	恒仁			
ウスイ	タカノブ	村立東海病院	管理者兼病院長	研修実施責任者 指導医
薄井	尊信			
ホリエ	ヒデユキ	おおい町保健・医療・福祉総合施設 診療所	管理者兼施設長	研修実施責任者
堀江	秀行			
タケトミ	アキラ	飯塚市立病院	管理者	研修実施責任者 指導医
武富	章			
フジライ	ヤスシ	上野原市立病院	管理者	研修実施責任者 指導医
藤来	靖士			
ハマダ	トシユキ	山北町立山北診療所	管理者兼診療所長	研修実施責任者

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
濱田	俊之	山北町立山北診療所	管理者兼診療所長	研修実施責任者
ヤマダ	タカシ	台東区立台東病院	管理者兼病院長	研修実施責任者 指導医
山田	隆司			
キタムラ	シュンジ	横須賀市立市民病院	副管理者	研修実施責任者 指導医
北村	俊治			
ウメダ	ヨシヒロ	伊豆今井浜病院	副病院長	研修実施責任者 指導医
梅田	容弘			
ヒロタ	トシオ	関市国民健康保険津保川診療所	管理者兼診療所長	研修実施責任者 指導医
廣田	俊夫			
ナガタ	マサキ	十勝いけだ地域医療センター	管理者	研修実施責任者
長田	雅樹			
サイトウ	ミツル	女川町地域医療センター	管理者兼センター長	研修実施責任者 指導医
齋藤	充			
サキハラ	エイサク	与那国町診療所	管理者兼診療所長	研修実施責任者 指導医
崎原	永作			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
アライ	マサヒロ	練馬光が丘病院	副病院長	研修実施責任者 指導医
新井	雅裕			
ネモト	トモユキ	越前町国民健康保険織田病院	副病院長	研修実施責任者 指導医
根本	朋幸			
ヨナハ	ショウ	公立久米島病院	医長	研修実施責任者 指導医
与那覇	翔			
カワサキ	ヒデシ	真鶴町国民健康保険診療所	管理者兼診療所長	研修実施責任者 指導医
川崎	英司			
ツチヤ	ノリオ	戸田診療所	管理者兼診療所長	研修実施責任者 指導医
土屋	典男			
ナヤ	イツキ	東京都神津島村国民健康保険直営診療所	所長	研修実施責任者
納屋	樹			
カメサキ	マコト	小笠原村診療所	所長	研修実施責任者
亀崎	真			
ヤマシタ	リュウジ	横須賀市医師会	理事	外部委員
山下	隆司			
マツシタ	ユキオ	久里浜医療センター	副院長	研修実施責任者 指導医
松下	幸生			
チバ	ジュン	三輪医院	院長	研修実施責任者 指導医
千場	純			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
ミツヤ	コウキ	三屋内科	院長	研修実施責任者 指導医
三屋	公紀			
タカミヤ	ヒカリ	高宮小児科	院長	研修実施責任者 指導医
高宮	光			
ゴトウ	マコト	後藤産婦人科医院	院長	研修実施責任者 指導医
後藤	誠			
ノムラ	ヨシヒコ	野村内科クリニック	院長	研修実施責任者 指導医
野村	良彦			
ヒシヌマ	ヨウコ	菱沼クリニック	院長	研修実施責任者 指導医
菱沼	洋子			
カジモト	ミチコ	かじもと眼科	院長	研修実施責任者 指導医
梶本	美智子			
オオサワ	ユキトシ	大澤医院	院長	研修実施責任者 指導医
大澤	章俊			
キハラ	ケイイチ	木原耳鼻咽喉科医院	理事長	研修実施責任者 指導医
木原	圭一			
オオハタ	タカシ	津久井浜整形外科	院長	研修実施責任者 指導医
大畠	崇			
ヤマシタ	コウヘイ	北久里浜脳神経外科	院長	研修実施責任者 指導医
山下	晃平			

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（平成31年度開催回数2回）

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

氏名		所属	役職	備考
ヤマウチ	マサヨシ	やまうち内科クリニック	院長	研修実施責任者 指導医
山内	眞義			
フルハタ	アキヒコ	古畑泌尿器科クリニック	院長	研修実施責任者 指導医
古畑	哲彦			
イソザキ	テツオ	小磯診療所	理事長・院長	研修実施責任者 指導医
磯崎	哲男			
イトウ	タカヨシ	伊藤診療所	理事長	研修実施責任者 指導医
伊藤	隆義			
ササキ	シュウイチ	佐々木医院	院長	研修実施責任者 指導医
佐々木	秀一			

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院

病院施設番号：030277

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた 必修科目の診 療科			その他の研修を行う 診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					泌 尿 器 科	眼 科	耳 鼻 科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	3172	235 (7094)	2435		1363	279 (184)			0				451	2	271	9593
年間新外来患者数	6176	3487	4015		3773	759			62				660	506	1131	21427
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	171.5 (290)	16.9 (290)	77.7 (290)	(290)	37.8 (290)	20.6 (290)			2.5 (290)				38.8 (209)	35.8 (209)	17.6 (209)	
平均在院日数	13.3	8.7	15.2		6.4	11.5							6.1	2.0	5.8	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	28 (14)	11 (2)	24 (8)	5 (1)	16 (4)	5 (2)	()	()	1 (1)	()	()	()	2 (2)	2 (2)	3 (0)	105 (39)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院
 病院施設番号：030277

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合 計
							産科	婦人科					皮膚科	リハビリティ ーション科	放射線科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数												0	1385	0		
年間新外来患者数												789	3	66		
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数												26.5 (209)	2.9 (209)	23.8 (209)		
平均在院日数												0	103.6	0		
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)												2 (1)	1 (0)	3 (1)		

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和2年度分)								臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院						
								病院施設番号：030277						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	内科	4	5	4	4	4	4	4	3	2	4	4	2	3
横須賀市立うわまち病院	救急	3	2	2	3	2	2	2	1	2	1	1	2	2
横須賀市立うわまち病院	外科	1	2	3	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	小児科	2	2	0	0	2	2	0	2	2	1	0	1	1
横須賀市立うわまち病院	産婦人科	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0
横須賀市立市民病院	小児科		2	2				1				1	1	
横須賀市立市民病院	産婦人科						1					1	1	
伊東市民病院	小児科					1								
伊東市民病院	外科						1							

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院						
								病院施設番号：030277						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	内科	4	5	4	4	4	4	4	3	2	4	4	2	3
横須賀市立うわまち病院	救急	3	2	2	3	2	2	2	1	2	1	1	2	2
横須賀市立うわまち病院	外科	1	2	3	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	小児科	2	2	0	0	2	2	0	2	2	1	0	1	1
横須賀市立うわまち病院	産婦人科	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0
横須賀市立市民病院	小児科		2	2				1				1	1	
横須賀市立市民病院	産婦人科						1					1	1	
伊東市民病院	小児科					1								
伊東市民病院	外科						1							

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：横須賀市立うわまち病院						
								病院施設番号：030277						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
横須賀市立うわまち病院	内科	4	5	4	4	4	4	4	3	2	4	4	2	3
横須賀市立うわまち病院	救急	3	2	2	3	2	2	2	1	2	1	1	2	2
横須賀市立うわまち病院	外科	1	2	3	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1
横須賀市立うわまち病院	小児科	2	2	0	0	2	2	0	2	2	1	0	1	1
横須賀市立うわまち病院	産婦人科	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0
横須賀市立市民病院	小児科		2	2				1				1	1	
横須賀市立市民病院	産婦人科						1					1	1	
伊東市民病院	小児科					1								
伊東市民病院	外科						1							

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： _____

病院施設番号： 030277 臨床研修病院の名称： 横須賀市立うわまち病院

臨床研修病院群番号： _____ 臨床研修病院群名： 横須賀市立うわまち病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	横須賀市立うわまち病院初期臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	地域医療の実習を重視し（診療所、僻地医療）、総合的な診療が行える医師の育成を行い、かつ選択科目により専門科も研修を行うことが出来る。				
3. 臨床研修の目標の概要	患者さんとの接し方、医療人としての人格を身に付け、プライマリーケア医として必要最低限の技術と知識を習得する。地域の中核病院（診療所）で即戦力となる人材を育成する。				
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 専攻医研修プログラムあり（基幹型：内科、小児科、救急科）				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030277	横須賀市立うわまち病院	26 週	1 週
		031316	石岡第一病院		
		031331	日光市民病院		
		031377	西吾妻福祉病院		
		031547	町立湯沢病院		
		031605	上野原市立病院		
		032378	公立丹南病院		
		040007	市立恵那病院		
		060025	村立東海病院		
		070024	飯塚市立病院		
		100005	台東区立台東病院		
	120009	練馬光が丘病院			
	救急部門	030277	横須賀市立うわまち病院	13 週	
		032378	公立丹南病院		
地域医療	031216	女川町地域医療センター	12 週	一般外来 1 週 在宅診療 1 週	
	031316	石岡第一病院			
	031331	日光市民病院			
	031377	西吾妻福祉病院			
	031547	町立湯沢病院			
031589	越前町国民健康保険織田病院				

	032378	公立丹南病院
	033347	揖斐郡北西部地域医療センター
	034228	与那国町診療所
	034261	一部事務組合下北医療センター 一東通村診療所
	034334	六合診療所
	034335	西伊豆町安良里診療所
	034337	一部事務組合下北医療センター 一白糠診療所
	034339	磐梯町保健医療福祉センター
	034340	日光市立奥日光診療所
	034341	揖斐川町春日診療所
	034342	公設宮代福祉医療センター
	034344	小笠原村診療所
	034346	東京都神津島村国民健康保険 直営診療所
	034962	公立久米島病院
	040007	市立恵那病院
	041327	医療法人恵秀会佐々木医院
	041328	医療法人厚仁会伊藤診療所
	041334	三屋内科
	041341	三輪医院
	041486	医療法人社団光仁会高宮小児科
	041487	後藤産婦人科医院
	041488	医療法人癒しの会野村内科 クリニック
	056642	いなずさ診療所
	066420	おおい町保健・医療・福祉総合 施設診療所
	066757	地域包括ケアセンターいぶき
	076423	古畑泌尿器科クリニック
	076426	大澤医院
	076427	木原耳鼻咽喉科医院
	076429	かじもと眼科
	076435	やまうち内科クリニック
	076444	菱沼クリニック
	076899	医療法人社団津久井浜整形外科
	076900	北久里浜脳神経外科
	076903	医療法人社団小磯診療所

		096210	山北町立山北診療所			
		106204	伊豆今井浜病院			
		116456	十勝いけだ地域医療センター			
		126865	関市国民健康保険津保川診療所			
		147512	戸田診療所			
		147514	真鶴町国民健康保険診療所			
	<u>外科</u>		030277	横須賀市立うわまち病院	<u>9 週</u>	<u>1 週</u>
			031316	石岡第一病院		
			031377	西吾妻福祉病院		
			031605	上野原市立病院		
			032378	公立丹南病院		
			040007	市立恵那病院		
	<u>小児科</u>		030277	横須賀市立うわまち病院	<u>8 週</u>	<u>1 週</u>
			031316	石岡第一病院		
			032378	公立丹南病院		
			050008	市立恵那病院		
	<u>産婦人科</u>		030277	横須賀市立うわまち病院	<u>4 週</u>	
			041487	後藤産婦人科医院		
	<u>精神科</u>		030277	横須賀市立うわまち病院	<u>4 週</u>	
			031509	久里浜医療センター		
	<u>一般外来</u>		—	—	<u>4 週</u>	
病院で 定めた 必修 科目					<u>週</u>	
					<u>週</u>	
						<u>週</u>
<u>選択 科目</u>	<u>麻酔科</u>		030277	横須賀市立うわまち病院	<u>28 週</u>	<u>週</u>
			精神科	030277		
	<u>内科</u>		031509	久里浜医療センター		
			030277	横須賀市立うわまち病院		
			031316	石岡第一病院		
			031331	日光市民病院		
			031377	西吾妻福祉病院		
			031547	町立湯沢病院		
			031605	上野原市立病院		
			032378	公立丹南病院		
			040007	市立恵那病院		
			060025	村立東海病院		
			070024	飯塚市立病院		
			100005	台東区立台東病院		

救急部門	030277	横須賀市立うわまち病院
	032378	公立丹南病院
外科	030277	横須賀市立うわまち病院
	030279	横須賀市立市民病院
	031316	石岡第一病院
	031377	西吾妻福祉病院
	031605	上野原市立病院
	032378	公立丹南病院
	040007	市立恵那病院
小児科	030277	横須賀市立うわまち病院
	031316	石岡第一病院
	032378	公立丹南病院
	050008	市立恵那病院
	041486	医療法人社団光仁会高宮小児科
産婦人科	030277	横須賀市立うわまち病院
	041487	後藤産婦人科医院
整形外科	030277	横須賀市立うわまち病院
	031316	石岡第一病院
脳神経外科	030277	横須賀市立うわまち病院
心臓血管外科	030277	横須賀市立うわまち病院
形成外科	030277	横須賀市立うわまち病院
皮膚科	030277	横須賀市立うわまち病院
泌尿器科	030277	横須賀市立うわまち病院
眼科	030277	横須賀市立うわまち病院
耳鼻いんこう科	030277	横須賀市立うわまち病院
放射線科	030277	横須賀市立うわまち病院
病理診断科	030277	横須賀市立うわまち病院
臨床検査科	030277	横須賀市立うわまち病院

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修として
みなす休日・夜間の当直回数・・・約104回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0週※但し、4週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科、地域医療
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号 : 030277

臨床研修病院の名称 : 横須賀市立うわまち病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号 :

臨床研修病院群名 : 横須賀市立うわまち病院群

6. 研修スケジュール (←年次) 二年次 : いずれかに○

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
横須賀市立うわまち病院 (030277)	内科	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	5 5 5 5	4 4 4 4	4 4 4 4	5 5 5 5	5 5 5 5	3 3 3 3
横須賀市立うわまち病院 (030277)	救急	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2
横須賀市立うわまち病院 (030277)	外科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
横須賀市立うわまち病院 (030277)	小児科	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
横須賀市立うわまち病院 (030277)	産婦人科											1 1 1 1		
横須賀市立うわまち病院 (030277) 久里浜医療センター (031509)	精神科												1 1 1 1	1 1 1 1
横須賀市立うわまち病院 (030277)	選択科											1 1 1 1		1 1 1 1

*1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
 *2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
 *3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030277	臨床研修病院の名称： 横須賀市立うわまち病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：	臨床研修病院群名： 横須賀市立うわまち病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○） プログラム番号 _____ (No. 1)

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
横須賀市立うわまち病院 (030277)	内科		1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1							
横須賀市立うわまち病院 (030277)	救急	2 2 2 2	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1			1 1 1 1			
横須賀市立うわまち病院 (030277)	外科		1 1 1 1	1 1 1 1										
横須賀市立うわまち病院 (030277)	産婦人科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1			1 1 1 1			
横須賀市立うわまち病院 (030277) 久里浜医療センター (031509)	精神科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1			
横須賀市立うわまち病院 (030277) 協力型臨床研修病院 臨床研修協力施設	選択科	5 5 5 5	3 3 3 3	2 2 2 2	2 2 2 2	3 3 3 3	2 2 2 2	1 1 1 1	4 4 4 4	3 3 3 3	9 9 9 9	9 9 9 9	9 9 9 9	9 9 9 9
協力型臨床研修病院 臨床研修協力施設	地域医療		1 1 1 1	3 3 3 3	4 4 4 4	4 4 4 4	3 3 3 3	5 5 5 5	4 4 4 4	3 3 3 3				

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

